

2022 年 10 月 20 日
株式会社 鹿児島銀行

「かぎんSDGs推進医療機関債」の引き受けおよび贈呈式の開催について（医療法人厚生会様向け）

鹿児島銀行（頭取 松山 澄寛）は、医療法人厚生会様が発行する「かぎんSDGs推進医療機関債（愛称：メディどん）」を引き受け、贈呈式を開催いたしましたので下記のとおりお知らせします。

当行は、「かぎんSDGs推進医療機関債」を通じてお客さまとともに地域課題の解決を図り、地域発展および持続可能な地域の社会づくりに貢献してまいります。

記

1. 概要

発行会社	医療法人厚生会
所在地	鹿児島県枕崎市折口町 109
理事長	小原 壮一
事業内容	小原病院、立神リハビリテーション温泉病院 他介護施設運営
企業動向	- 医療法人厚生会は枕崎市で小原病院と立神リハビリテーション温泉病院を中心に運営する医療機関。 【小原病院（一般急性期）】 ・ 1918 年に開院。病床 118 床（一般急性期病棟 46 床、地域包括ケア病棟 43 床、回復期リハビリテーション病棟 29 床）。 ・ 救急指定病院として年間 1,300 件以上の救急入院の受け入れ実績あり。 ・ 小原病院脳卒中センターでは、南薩地区唯一の「一次脳卒中センター」として地域の医療機関や救急隊からの要請に対して、24 時間 365 日脳卒中患者を受け入れ、患者搬入後に速やかに診療が開始出来る体制を整えている。 【立神リハビリテーション温泉病院（医療療養／介護医療院）】 ・ 1982 年に開院。病床 110 床（医療療養病床 60 床、介護医療院 50 床）。 ・ 医療療養病床は急性期治療を終え、引き続き医療療養が必要な方の病棟。 ・ 看護師などの職員配置を厚くし、医療区分・ADL 区分に係わる評価票に基づき、難病や肺炎、褥瘡などの療養が必要な方を中心に受け入れている。 ・ 介護医療院は 2018 年に開設。長期的な医療と介護のニーズを併せ持つ方を対象に、同じ場所で医療、介護、住まいを一体的に提供。 ・ 入所者の状態に応じ、医師が速やかに診療を行い、適切な治療を行っている。 - 小原病院と連携し、安心の医療バックアップ体制を整えている。

	【理 念】 ・ 100 年以上にわたりこれまで地域と共に歩んできた当法人および地域にとってかけがえのない存在であり続けるために、ベストを尽くすことが使命と考える。 ・ これからも脳卒中や外傷などの救急医療をはじめ、急性期から慢性期、介護、療養、在宅まで安心して質の高い医療を提供し、地域とともに歩みながら、より一層地域医療への貢献に努めていく。
発行日	2022 年 5 月 30 日（月）
発行額	2 億円（引受額 2 億円）
期間	5 年（満期期日一括償還方式）
資金使途	小原病院空調設備資金
贈呈先	枕崎市スポーツ・文化振興課
贈呈品	寄付（医療機関債発行額の一定割合）
贈呈目的	スポーツ・文化の充実を図るための社会貢献

2. 贈呈式開催

開催日	2022 年 9 月 27 日（火）10：00～ 枕崎市役所 にて		
出席者	医療法人厚生会	理事長	小原 壮一 様
	枕崎市	市長	前田 祝成 様
		スポーツ・文化振興課長	中嶋 章浩 様
	鹿児島銀行 枕崎支店	支店長	下茂 久志
		支店長代理	中尾 斉

贈呈式の様子



※写真撮影時のみマスクを外させていただきました。

3. 対応する SDGs



目標 3. すべての人に健康と福祉を

目標 4. すべての人が質の高い教育を平等に受けられるように

はじめよう、あたらしいコト。

鹿児島銀行

【参考】

- ・「かぎんSDGs推進医療機関債」は、発行額の一定割合を原資として「医療機関債発行法人」が指定する学校・団体さまに当行が「寄付（金銭を贈呈する）」・「寄贈（物品を贈呈する）」を行うものです。お客さまの「想い」を当行の金融プラットフォームを通じて地域に届け、各種課題解決を図る取り組みとなります。
- ・「医療機関債」とは、2004年10月に厚生労働省より示された「医療機関債発行のガイドライン」に基づき、その基準を満たした財務内容の良好な医療法人が資産の取得を目的として発行する債券のことです。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

鹿児島銀行 医業支援部

TEL：099-239-9754（ダイヤルイン）